

みどりみらい 2nd SEASON ぐんじとしのりの議会報告

2003/06/06 Vol. 3 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / toshigunji@hotmail.com

印西市議会平成 15 年第 2 回定例会が開催されます。

今回の定例会は 6 月 11 日（水曜日）から 25 日（金曜日）まで行われます。

「ぐんじとしのり」は、11 日（水曜日）午前 10 時過ぎから、会派まちづくり研究会を代表して、90 分間の代表質問に立ちます。（今回は、「千葉ニュータウン事業のありかた」、「住基ネットの現状と今後」、「牧の原駅圏の将来」の 3 点を質問テーマとします。）
（その内容は抜粋して後述します。）お時間があるかたは、是非とも傍聴にお越しください。

傍聴を希望される方は、印西市役所 5 階にて諸手続きを行い、傍聴券の交付を受け、傍聴を行うこととなります。尚、定員は 36 名です。よろしくお願い致します。

ぐんじとしのり 6 月定例会 代表質問内容

以下の内容を議会事務局に既に提出し、今回の議会で質問に立ちます。

1. 千葉ニュータウン事業と印西市の将来について

(1) 「公益的施設負担金見直し協議会」の進捗はどのようになっているのか？

平成 13 年に企業庁経営プランが発表され、それに伴い印西市には「公益的施設負担金」についての見直しが求められてきている。公団、企業庁、印西市による 3 者協議は何度か行われてきているようだが、その内容について問う。

1-1 「公益的施設負担金見直し協議会」においては「協議中の一方的な削減はしない」との約束がなされているようだが、現状の協議会でもこの約束は確認されているのか。

1-2 「見直し協議会」においては、合併問題と負担金問題は切り離せず、時間をかけて協議することが概要として報告されているが、この報告については 2 市 2 村共通の合意された共通認識であるのか。また、時間をかけてというのは、いつまでにどのような結論を出すことを意味するのか。

1-3 本年 1 月に行われた「見直し協議会」では、千葉ニュータウン事業に「特定業務代行制度」を導入することが説明されているようだが、その後、協議会でどのように報告されているのか。

(2) 企業庁の改革と印西市の関係について

県企業庁では土地造成事業の大幅な改革を盛り込んだ見直し案を実現するために、4 月 1 日より企業庁ニュータウン整備部の改編を行っているようだが、統合される業務に対して、印西市は県企業庁に何を要求しているのか。

(3) ゴミ空気輸送事業について

都市基盤整備公団が提案し、印西市が公団に委託される形で導入された「ゴミ空気輸送システム」について、都市基盤整備公団では来夏の独立行政法人都市再生機構への移行を前に維持費の赤字全額負担を中止したい旨を伝えたと聞く。今後、この事業はどのように進展するのか？

- 3-1 市民への事業説明は現在まで、充分に行われているとは考えられない。
今後、市民への説明責任はどのように行われるのか。
- 3-2 事業実施について、市民の声はどのように事業にいかされるのか。
- 3-3 この事業を市としてどのようにしたいのか。
そして、その結論はいつまでに誰によって出されるのか？

(4)千葉ニュータウンステップアップ 2010 研究会の進捗はどのようになっているのか？

- 4-1 千葉ニュータウンステップアップ 2010 実行計画研究会素案は公開されるものではないか。
- 4-2 ワークショップにおいての具体的な推進すべきプロジェクトの抽出はすすんでいるのか。

(5) 都市基盤整備公団が事業整理を求められている中で、都市基盤整備公団鉄道の売却先を求めている旨の報道が3月にあった。この問題に関して、その後、印西市ではどのように情報収集を行ったのか。また、市民にこの情報をどのように公開して行くのか。

2.住民基本台帳ネットワークシステムの現状と今後について

昨年8月5日から住基ネットが稼働し始めていますが、この制度は依然として個人情報保護の上でも、セキュリティ対策上も極めて問題が多いものと考えています。私は、1999年8月の住基法改正以降、2度にわたって、一般質問でこの制度の不備を指摘してきましたが、今回改めて、現状と今後を問いたいと思います。

- 2 - 1 住基ネットは印西市にどのようなメリットをもたらしたのか？
- 2 - 2 住基ネットを稼働させる為にどれくらいの費用がかかっているのか？
- 2 - 3 住基ネットにおけるセキュリティ対策はどのように取られているのか。
その対策はどのような規定や基準があるのか。市民に公開できるものか。
- 2 - 4 住基カード発行にあたって印西市ではどのような活用を考えているのか

3 . 牧の原駅圏の将来について

- (1) 駅南側の商業施設用地について。商業施設の誘致はどのような進捗か？
- (2) ジョイフル本田がオープンした後、牧の原地区の交通量が増え、それに伴い長時間にわたる路上駐車車両への対応が問題となってきている。
印西市では現状をどのように把握しているのか。警察とどのように協力し、対策をとっていくのか。
- (3) 国道464号線の擁壁工事が開始されたが、以前から要望されている街灯の設置にむけての働きかけはどのように行われ、いつ頃実現するのか。

ゴミ空気輸送事業をご存知ですか？ 必要な事業ですか？

ゴミ空気輸送事業は、平成5年3月に事業認可を受け、千葉ニュータウン中央駅地区に導入され、平成8年より、一部地域*において供用が開始され、現在にいたっております。
(*ビジネスモール全域、アルカサル、ジャスコ、小倉台1丁目、4丁目(一部地区は利用していません))しかし、ゴミの減量化、企業活動の低迷といった社会経済状況の大きな変化により、事業運営が厳しく、事業そのものに対する見直しが必要になっているため、現在、建設事業をとりあえず中断し、今後の事業の対応方法について検討をしております。

いつもご声援、ご支援ありがとうございます。次回は 6 月議会の報告を行ってまいります。
この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談は
いつでも承ります。あるべき市政の姿を求めて皆様と考えていきたいと思ひます。
よろしくお願ひ申し上げます。

ぐんじとしのり